

第5回 美濃白川読書サミットを開催 楽しかった!すごかった!また参加したい!

8月8日(土)に、町内の小・中学生や保護者、読書関係団体や公民館関係者など、大人も子供も合わせて130名程度が集い『美濃白川読書サミット』を開催しました。5回目を迎える本年度は、活発な双方向交流や大人の積極的参加を目標とし、昨年度から始めたビブリオバトルには一般の大人の方にも参加いただきました。また、全ての参加者が6人程度ずつのグループに分かれて読書について語り合う「フリートーク」を復活しました。



【ビブリオバトル】小学生の部と中学生・一般の部の2部で構成。発表者は堂々と本の魅力を紹介し質問にもしっかりと答えました。参加者全員で各部の「チャンプ本」を選びました。ビブリオバトルで紹介された本は、楽集館で展示されていますので、ぜひ読んでみてください。



【フリートーク】大人と子供が一緒になって読書について語り合いました。テーマは『私のおすすめの1冊』。参加した小・中学生が進行役を務め、一人一人から読書の魅力をうまく引き出していました。見知らぬ人との交流がとても楽しかったと多くの方が感想を寄せてくださいました。

白川中学校の中嶋和代さんが全体の司会進行を務め、各学校の発表に対して感想を付け加えるなど、意見交流をリードしてくれました。ビブリオバトルやフリートークでは、発表に対して多くの質問や感想を語り合える場面がたくさんありました。これからも読書活動の情報発信はもちろんですが、各取組や読書の魅力を“受信し、考え、共に高め合える読書サミット”をめざしてパワーアップをしていきたいと思っております。たくさんの方に参加いただきましてありがとうございました。